

会議記録

令和4年4月26日

- 会議名 丹波市市島地域市立小学校統合準備委員会
第4回竹田・前山地域部会
- 日時 令和4年4月15日（金）19:30～21:00
- 場所 竹田小学校 図書室
- 出席者 委員（R4）：青木修、余田義信、笹倉博、山邊敦、荻野幸広、藤田泰生、
溝部康祐、余田亜美、足立和宏、吉見典彦、余田淳子
委員（R3）：吉見祐也、井上直人、荻野有希、足立三友紀、四方まどか
事務局：池内次長、足立次長、船越係長、小田、畑中

●内 容

1 副部会長の選出について

【決定事項】

委員の交代により不在となっていた副部長に、前山小学校 PTA の藤田泰生委員が選出された。

2 統合の時期及び場所について

協議の開始前に竹田小学校の校舎見学を実施し、統合の時期及び場所について協議を行った。

【意見等】

《校舎見学について》

- ・統合準備委員以外の保護者も対象にした両校の校舎見学会を開くべきである。
- ・初めて竹田小学校の校舎を見学したが、20人以上の人数でも対応できる広い教室だと感じた。委員以外の保護者の校舎見学を実施しても、統合後の校舎は竹田小学校がいいという意見も出てくるのではないかな。
- ・竹田小学校の校舎が古いと聞いていたが、実際に見てみると想像よりもきれいで、密にならずに授業もできると感じた。
- ・委員だけで決めてしまうよりも、委員以外の保護者で校舎見学をしたほうが委員の精神的な負担も減るのではないかな。

《統合の時期について》

- ・統合の時期としては R6 か R7 を見越して協議を進めていくべきだと思っている。

《その他》

- ・保護者が統合後も安心して働けるように統合後のアフタースクールの調整、場所の確保は早くしてほしい。
 - ・統合していずれかが廃校になっても、校舎については自然学校の場として利用してほしい。その他にも都会の児童との交流の場所として利用できないか。
 - ・「廃校」の烙印は押しほしくない。何らかの活かし方を考えて欲しい。
- R6年に統合する場合は今年度の7月には統合場所を決定する必要がある。廃校活用が決まらないと統合が決まらないというような形になってしまわないようにご留意いただきたい。（事務局）

【決定事項】

- ・竹田小学校・前山小学校で両校の保護者と、認定こども園の保護者を対象に校舎見学会を実施する。

2 その他

- ・次回日程 令和4年5月30日（月）19時30分～
ライフピアいちじま